



ヒロシマの孫たち
THE GRANDCHILDREN
OF HIROSHIMA

ロンドン・バブル・シアター・カンパニー
『ヒロシマの孫たち』子どもワークショップ
参加者募集

～ロンドンからやってくる演出家と一緒にワークショップを体験しませんか?～

2014年8月4日(月)～8日(金)

8月4日(月) 演劇ワークショップ 10:30～13:00 (研修室)
8月5日(火) 演劇ワークショップ 10:00～13:00 (研修室)
8月6日(水) 広島平和記念日式典訪問 (時間未定)
8月7日(木) 演劇ワークショップ 10:00～13:00 (小音楽室)
8月8日(金) 演劇ワークショップ 10:00～13:00 (小音楽室)

※全日参加を前提にプログラムを組んでいますが、難しい場合は1日のみの参加も大丈夫です。ご希望の方はご相談ください。

「どんなことをするの?」

ワークショップ期間中、子どもたちは被爆者の方にインタビューを行い、被爆者の方たちが自分達と同じ年齢であった1945年の体験を聞かせてもらいます。そのためのインタビューの仕方を事前に学び、被爆者の方にお話を聞く準備をします。このプロセスを体験することにより、演劇や英語のスキルを身に着けます。

【会場】アステールプラザ

〒730-0812 広島市中区加古町4-17 Tel 082-244-8000

【対象】小学校2年生～6年生 20名 (※定員に達し次第、受付終了します)

【参加費】無料

【進行役】マリゴールド・ヒューズ (ロンドンバブルシアターカンパニー)
秋葉よりえ (NPO法人シアター&パペットアンサンブルグラシオブルオ)

※通訳がつきます。



マリゴールド・ヒューズ

【主催】ロンドン・バブル・シアター・カンパニー

【協力】NPO法人子どもコミュニティネットひろしま / 広島平和記念資料館 / 世田谷パブリックシアター

【助成】日英大和基金

※本プロジェクトは広島平和記念資料館とNPO法人子どもコミュニティネットひろしま、世田谷パブリックシアターの協力を得て、ロンドン・バブル・シアター・カンパニーが運営します。



ロンドン・バブル・シアター・カンパニーって何？



ロンドンバブルシアターカンパニーは、ロンドン南東に位置する劇場/劇団です。40年もの間、地域の人々による、地域の人々のための、地域に根差した劇場として、地域の人々とともにさまざまな演劇活動を行ってきました。

2011年には、『ブリッツの孫たち』という第2次世界大戦時の1941年で大空襲の生存者の方たちに、地域に住む子どもたちがお話を伺う体験から作品を創り上げていくプロジェクトを実施し、作品は国内外から大きな評判を受けています。

『ヒロシマの孫たち』プロジェクトとは？

このプロジェクトでは決して過去に葬り去ってはならない歴史のエピソードに地域の高齢者、大人、そして子どもが一つになって思いを馳せます。

『ヒロシマの孫たち』プロジェクトは2つのステージから進行します。

1stステージは今回の子どもワークショップです。地域の子どもたちが、被爆者の方々の体験をインタビューします。

そして、2ndステージでは、そのインタビュー内容を基に作品を創り上げていきます。

創り上げた作品は、世代を超えたコミュニティーパフォーマンスとして2015年8月(予定)に広島で上演します。

ワークショップ申込方法

- ①氏名(ふりがな) ②住所 ③電話番号(緊急時連絡可能な番号)
 - ④性別 ⑤学校名・学年・年齢 ⑥全日出られない場合は、出られない日程
 - ⑦ひとこと(このワークショップに期待することなど)
- を記入して、郵送、ファックス、またはメールにてお申込みください。追ってこちらからご連絡いたします。

【申込・お問合わせ先】

〒733-0011

広島市西区横川町2-3-1 川崎ビル2F

NPO法人子どもコミュニティネットひろしま『ヒロシマの孫たち』プロジェクト係

Tel 082-231-8015 Fax 082-231-8014

E-mail info@kodomo-net.jp

「体験談を話してくださる方を探しています！」

ワークショップ期間中に、子どもたちに原爆の体験談を話してくださる方々も募集しています。また、直接会ってお話することが難しい方は、ぜひ体験談をお手紙でお寄せください。子どもたちと話してみたいという方、またお手紙で体験談をお聞かせ下さるという方、上記申込み先までご連絡ください。たくさんのご応募をお待ちしています。